



NSSOL、現場安全管理のIoXソリューション「安全見守りくん」のラインナップを拡充

日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：森田 宏之、以下NSSOL）は、熱中症対策をはじめとした安全・安心な作業現場を実現するIoXソリューション「安全見守りくん」を提供してまいりましたが、すぐに導入したいといったお客様のニーズを実現するために、スモールスタートできるエントリーモデルを7月より販売開始いたします。

昨今の製造現場では、作業員の高齢化による安全対策の重要性の高まり、労働人口の減少による一人作業化、夏場の気温上昇など作業環境の悪化といった課題を抱えています。これらの課題に対して、NSSOLはIoX（※1）ソリューションとして「安全見守りくん」を2017年より提供開始し、日本製鉄株式会社及び同社グループ企業をはじめとした、数多くのお客様の現場における安全管理を支援してまいりました。それらの導入実績を踏まえ、より多くのお客様にご利用いただけるソリューションとするべく、今回ラインナップの拡充をいたしました。（以下、サービス概要図）



あらたに提供を開始する「安全見守りくん」（エントリーモデル）は、機能を「安全見守りくん」の基本機能である、位置・動態・バイタル情報の検知に絞り、標準稼働環境に日本マイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用することで、システム立上げまでの期間を短縮し導入しやすさを高めたソリューションとして提供いたします。また、正式な導入前の段階で試用により効果を確認していただけるよう、1か月間の「トライアルパック」を今回の新規モデルの販売にあわせてご用意いたしました。

NSSOLは、今回の「安全見守りくん」ラインナップ拡充により、さらに多くのお客様のニーズに対応していくとともに、今後もスマートファクトリー領域でソリューションを展開してまいります。

【参考情報】「メンテナンス・レジリエンス TOKYO2019」出展のご案内

「安全見守りくん」ラインナップをご紹介する場として、2019年7月24日～26日に東京ビッグサイトにて開催される、「メンテナンス・レジリエンス TOKYO2019」に出展いたします。会場では、お客様が実機に触れ、具体的な運用イメージを描いていただける環境をご用意いたします。

■エンドースメント

日本マイクロソフトは、日鉄ソリューションズ様の「安全見守りくん」の提供開始を心より歓迎いたします。日本での労働災害による労働損失日数は平成30年度で50.4日となっており、如何に事故を未然に防ぐか、また事故の初動対応が益々求められてきております。本ソリューションによって、より幅広く様々な企業様における安全安心ソリューションとして導入が進むとともに、Microsoft Azure が持つ様々なIoT、AI技術を活用いただくことで、より安全にかつ効率的に現場改善を進めることができると考えております。今後も、日本マイクロソフトは日鉄ソリューションズ様と共に、お客様のデジタル・トランスフォーメーションの成功に貢献してまいります。

日本マイクロソフト株式会社

業務執行役員 パートナー事業本部 パートナー営業統括本部長

近藤 禎夫

【お問い合わせ先】

IoXソリューション事業推進部

メールアドレス：iox-mkt@jp.nssol.nipponsteel.com

【報道関係お問い合わせ先】

総務部広報・IR室 鹿島 TEL：03-5117-5532 E-mail：press@jp.nssol.nipponsteel.com

【補足情報】

今回リリースする「安全見守りくん」の機能及び費用について

機能	今回リリースする 安全見守りくん	安全見守りくんの全機能
基本機能（以下の見守り機能）	○	○
位置情報把握	○	○
動態推定	○	○
バイタル情報取得	○	○
高度（高さ）推定機能	×	○
映像・画像共有機能	×	○
コミュニケーション機能	×	○
環境情報取込機能	×	○
動作検証済端末	AquosR2, R3, sense2/ TOUGHPAD iPhone	AquosR2, R3/ TOUGHPAD iPhone

導入後の月額費用：30 ユーザ ¥120,000～

（初期費用及びインフラ環境や利用機器に関する費用は別途必要）

「安全見守りくん」の導入による効果

- ・ 事故の未然防止
作業者の状態や付近の環境状態を常時センシングし、現場作業において大きな課題となっている熱中症など異変の兆候を早期に発見します。
- ・ 異常発生時の迅速な対応
熱中症に限らず、転倒転落といった事故も含めた異常の発生を、現場からの報告を待たずに把握し、迅速な対応を可能にします。
- ・ 事故の再発防止
蓄積されたデータの振り返りにより、異常発生の要因分析に活用できます。

※1: IoX とは、「IoT:モノのインターネット」に「IoH:ヒトのインターネット」を加えた当社の考え方「Internet of X」に由来する当社の登録商標です。

- ・ Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ NS Solutions、NS ロゴ、IoX、安全見守りくん、MIMAMONIRA（ロゴ）は、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。
- ・ 本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。